



①旧薬局を須永さん(左)がセルフビルドで改装した店内(撮影のためマスクを外しています) ②コーヒースタンド予定地 ③須永さんが長年の修行による「血と汗と涙の結晶」と自負する料理 ④パブリックランゴリーノの外観



未来につなげるために 今できること

パブリックランゴリーノ
[public LANGOLINO]オーナーシェフ
須永 一久さん

ガラス張りの店内から漏れる温かな光と、楽しげな声が、四万の温泉街を彩る。2020年6月にオープンしたイタリアンの店「パブリックランゴリーノ」。オーナーシェフの須永さんが「価値がある場所には人が集まる」という信念に基づき、セルフビルドで作った店はコロナ下にも関わらず訪れる人が引いても切らない。須永さんが料理の世界に足を踏み入れたのは25歳の時。全国の名店を食べ歩き、「これだ!」と感じた店やシェフの下で修行を重ねた。12年に古里・館林でイタリアンレストラン「ランゴリーノ」をオープン。人気店に成長したが、四万温泉に工芸作家らが集うイベント「温泉郷クラフトシアター」に参加したことで地域に魅力を感じ、移住した。

「ここで仕事ができるのは、先人たちが受け継いできたからこそ。途絶えさせるのは無責任。四万を盛り上げるため、精力的に動き続ける。土日限定で店を開く傍ら、旅館の寮だった建物をリノベーションし、コーヒースタンドの開店準備を進める中、提供するコーヒースタンドは、全国を旅する中で出合った無二の逸品だ。

宿泊施設の展開も見据える。「ただ、それがゴールではない。僕の役割は伝統や豊かな自然を未来につなげる。温泉街を歩いていくと、実現したいアイデアがあふれてくるという。『めっちゃくちゃ面白い』。楽しい未来しか想像できない。須永さんの情熱が止まることはない。

中之条で暮らす。



中之条町

群馬県の北西部に位置し、豊かな自然や四万、沢渡、六合などの温泉に恵まれた中之条町。県北部の観光地・県南部の都市部にもアクセスしやすいところも魅力だ。まち全体を会場に開かれる芸術祭「中之条ビエンナーレ」などを通じて醸された文化芸術への理解や、挑戦する人を応援する土壌を背景に移住者が増え、まちに新しい空気を吹き込んでいる。

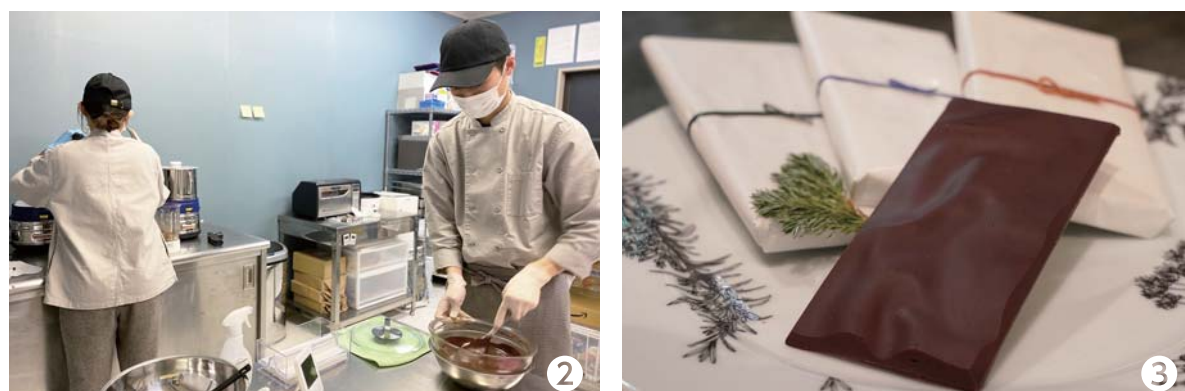
余白のある暮らし、始めませんか

中之条町
移住・定住コーディネーター
村上 久美子



2016年からコーディネーターとして、たくさんの方たちのお話を伺い、実際に移住されるまでを見守ってまいりました。そんな中でふと気付いたのが、移住を判断されるにあたって最終的に大きな判断材料となってくるのが、「その土地に暮らす人と仲間になれるのか」ということです。日本全国、素晴らしい景色ばかりです。それでも「中之条で暮らしたい」と思える、「人」だったり、「暮らし方」だったり、「雰囲気」がこの町にはあると感じています。あなたも中之条で暮らす素敵な人々、通称「Nakabito(ナカビト)」として、今こそ余白のある暮らしを始めませんか?

■中之条町 移住・定住相談窓口
090-2764-4510
ijyu@nakanojo-machi.jp



①nakanojo kraft projectのメンバー。篠原大地さん、篠原千明さん、西岳さん、山川恵里菜さん(左から) ②クラフトチョコレート作り。カカオ豆の焙煎から型への流し込み、包装まで全て手作業で行っている ③カカオと砂糖のみで作るシンプルなクラフトチョコレート。山並みや水面をイメージした形が特長。中之条町ふるさと交流センター「つむじ」や中之条ガーデンズのほか、インターネットでも販売中

長崎県出身の彫刻家である西岳さんは、中之条ビエンナーレへの出席を機に移住し、地域おこし協力隊として活動した。2020年に仲間4人と、中之条で暮らす中で生まれたアイデアを形にする場として「nakanojo kraft project(中之条クラフトプロジェクト)」を立ち上げ、クラフトチョコレートの製造販売などに取り組んでいる。

チョコ作りを始めたのは「ほぼ偶然」で、たまたま食べたクラフトチョコレートに興味を引かれたことがきっかけ。メンバーにチョコ好きがいない程度で、専門家が一人もいないところからのスタートだったが、「みんなで何かを始めるには、苦労や難しさを知らないことの方が無茶な冒険ができて面白い」と笑う。

クラフトプロジェクトのテーマは「半分他力」。中之条で暮らしていると、地元の人たちが昔から大切にしていた養蚕や

ゼロから始めるから 面白い

彫刻家
西岳 拓貴さん

木工などの伝統や、その技術を持つ人と出会う機会が多い。プロジェクトで問題が起こった時にそうした方々の力を借りることで、地域のポテンシャルを生かせる。同時に、自分たちの力も地域ののために使ってもらえるような関係を目指している。何かを始めると面白くなって応援してくれる町の人たちの存在も大きいという。

移住する際、理想と現実の間で壁にぶつかると、大抵の人が、強い意志を持っていて、でも大丈夫だと実感している。「一人ではできないことを、ここで出会ったメンバーと成長しながら実現してきたストーリーが大事。田舎でこういうことができるって発信することで、移住を考えている人の後押しができればいい。現在、空き家をリノベーションし、「ちよっ」とやってみよう」と実現できる拠点作りを進めているところだ。

しま さわたり くに
四万・沢渡・六合温泉郷
旅がっしょ
(一社)中之条町観光協会 TEL.0279-75-8814

いつ、どこを歩いても、一人ひとりにとって、
小さな発見がある庭。
中之条 ガーデンス
NAKANOJO GARDENS
吾妻郡中之条町大字折田 2411
Tel 0279-75-7111

森林整備事業・素材生産事業・土木工事一式
高山林業株式会社
吾妻郡中之条町大字下沢渡 1230-3
TEL 0279-66-2540

エネルギーの地産地消をめざす地域新電力
中之条パワー
Nakanojo power Co., Ltd.
吾妻郡中之条町大字中之条 1828
TEL.0279-25-8072 FAX.0279-25-8092

吾妻広域町村圏振興整備組合立
中之条病院
吾妻郡中之条町大字五反田 3891 TEL.0279-75-3332
http://nakanojo-h.jp
*看護職員・看護アシスタント・調理スタッフ 募集中
*詳細は、ホームページまたは直接当院へお問合せください。

地域の力 応援キャンペーン「ぐんま愛2021」協賛社

(順不同)

							地域の力 応援キャンペーン「ぐんま愛2021」 「ぐんま愛」は、地域の課題をともに考え、地域の魅力を発信するお手伝いをするキャンペーンです。 上毛新聞社は、県内自治体と協賛企業・団体の協力を得て2016年から「ぐんま愛」を展開しています。		